

日本一の桜のまちを目指して

一年中桜に出会える町よりい実行委員会 荒川グリーングリーン

わたしの好きな寄居
No.258

— 桜植栽活動10年間の歩み 2008~2017 —



桜を一年中楽しめるまちに。こんな想いを胸に、わずか7本の苗木の植樹から始まり、今では町内全域に130カ所、4000本を植樹した団体「一年中桜に出会える町よりい実行委員会 荒川グリーングリーン」が桜植栽活動10年の報告会を多くの関係者の出席のもと、開催しました。

かつては、桜の名所として、多くの観光客を集めた寄居町。しかし、木々の老木化などにより「寄居町=さくら」という印象が薄れてしまいました。このような状況を打破し、地域の活性化のため、桜を植樹し、10年が経過しました。

同団体のメンバーは、さまざまな職業に従事する約20人で構成され、それぞれの得意分野を生かし、すべてボランティアで日々活動されています。現在では、季節を問わず、町内のどこかで、いつでも桜を楽しめるまでになっています。目標は、300品種、1万本の桜を植樹すること。代表の大久保和勇さんは「近い将来、埼玉一、日本一の桜のまちを目指したい」と話してくれました。

■問い合わせ／大久保和勇さん ☎090-6106-2849

親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心に紹介しています。



石原 正浩さん・悦子さん・颯太くん(1歳4カ月)

☺子育てのポリシー

感受性豊かな子になるよう動物園や公園に行って外の刺激に触れさせています。また、長所が伸びるよう何かを見つけたら、できたりしたときはいっぱい褒めるようにしています。友達をたくさん作り元気に成長してほしいです。

☺お子さんが夢中になっていること

歩くようになって視野が広がったので、気になったものは触ってよく観察しています。また、手先が器用になったので、ボールや風船をつかんではうれしそうに歩き回ったり、絵本などをよくめくったりして遊んでいます。



鳥塚 友希さん・駿之介くん(3歳2カ月)・詩葉ちゃん(1歳5カ月)

☺子育てのポリシー

子ども自身がさまざまなことに興味をもって挑戦する気持ちを大切に、できたときの喜びを親子で共有しています。また、善悪の判断をしっかりとし、人に優しく自分に厳しくできる人に成長してほしいです。

☺お子さんが夢中になっていること

兄は生き物が大好きで、図鑑で覚えた知識をみんなにうれしそうに話してくれます。妹は体を動かすことが大好きで、外で砂場やブランコで遊んでは、二人で仲良く庭を走り回っています。